

今月おすすめの本

カラスがハトを黒くする

—生き物たちの近況報告39話

柘植達雄
+NHK「都会の自然誌」
取材班編著
情報センター出版局
B6判 237ページ
定価1200円(税込み)



人間は集まって都市をつくります。都市はもともとあった自然を破壊し、あるいはつくりかえて生まれます。その都市がそれほど大きくないときは、自然とのつりあひも多少残りますが、東京のようなマンモス都市になると、さまざまな変化が

現われ、生き物だけでなく、その1種である人間の生活にも好ましくない影響が出てきます。都市についての研究が、いろいろな分野で進められているのもうなづけます。

ここにとりあげた本は1992年4月から、NHK「モーニングワイド首都圏」で毎週土曜日に放送された「都会の自然誌」を本の形にまとめたものです。人間のつくった都市に、しっかり根をおろし、その環境を利用しているカラスやドバト、都市に植えられた植物に生活の場を求めてふえるアオスジアゲハ、下水道のような環境がお気に入りのチカイエカ、都市の乾燥化で今まで以上に生活しやすくなったのではないかとと思われるミンミンゼミ、乾燥した環境が生まれ故郷の環境に似ているためにふえる帰化植物たち……。また、都市の中でいきいきしている生き物だけでなく、すみかをなくして絶滅したと思われていたのに、思いがけないところに生き残っていたヒヌマイトトンボなど、都市で生きる生き物たちのありさまが興味深く解説されています。身近な自然のおもしろさと、都市という環境にどんな問題があるかを考えさせてくれる本です。(大野正男)

ポピュラーサイエンス 宇宙

野本陽代 著
丸善(丸善ライブラリー)
新書判 222ページ
定価700円(税込み)



「宇宙」というと、夢がいっぱいまっているような、でもちょっとこわいような不思議なイメージがある — その宇宙を最新情報も含めながら、エピソードもまじえて書いたのがこの本であると、著者はまえがきで述べています。冬の空、

春の空、夏の空、秋の空と4つの章に分けて、天文学の基礎と新しい知識をうまく織りまぜてわかりやすく説明しています。

1980年に出た富田弘一郎先生の名著『星座12か月』(岩波ジュニア新書)と構成がよく似ているので、ちょっと気になりましたが、野本さんの本では星座の話は導入的に取り入れられている程度で、天文学の最前線の知識にもとづいた宇宙像の解説が中心となっています。

本屋さんに行くと天文や宇宙の本が山ほど並んでいて選択に困ってしまいますが、そんな中で、この本は手軽に正しい知識が得られる入門書としておすすめできるものです。(小森長生)

ブーメランはなぜ戻ってくるのか

西山 豊 著
ネスコ/文藝春秋
四六判 240ページ
定価1500円(税込み)



くの字型をしていて投げると手元に戻ってくるものな—んだ? すぐにブーメラン、と答えた人も、じゃあどうしてブーメランはもどってくるの、と聞かれたらなかなか答えられないかもしれません。「くの字型をしているから?」実はそうじゃないんです。ブーメランには三枚翼や四枚翼のものだってあるでしょう。

水平に投げた物が戻ってくるのは、自然界では

唯一ブーメランだけ。でも疑問はなぜ戻ってくるのか、だけではありません。小さなブーメランには他にもたくさんの謎が秘められていたのです。その作りを徹底的に調べ、飛ぶ軌道を研究。そうしてたくさんの「なぜ?」が一つひとつ解き明かされていきます。

昨年9月号の子科でも「戻ってくる紙ブーメラン作り」を紹介してくださった著者の西山先生がブーメランの研究を始められたのは、投げた物がどうして戻ってくるのかという素朴な疑問からでした。いろんなブーメランを作ってみたり、きちんと手元に戻ってくるまで何度も挑戦されたりして理論を検証。本書の最後には「綺麗で優雅なブーメランの投げ方」なる章まで付いていて、数学的な理論解説だけに終わらない、楽しい1冊です。

(T)

向井千秋 メダカと飛んだ15日

読売新聞社 編
読売新聞社
四六判 244ページ
定価1300円(税込み)



スペースシャトル・コロンビア号で、日本人初の女性宇宙飛行士として大活躍した向井千秋さん

を知らない人はいないでしょう。本書は負けず嫌いで自ら「ガキ大将だった」と語る少女時代から心臓外科医として活躍した医師時代、結婚、そして宇宙飛行士としてシャトルに搭乗、地球に帰還するまでを読売新聞の記者が各方面に取材してまとめたものです。

常に大きな目標に向かって挑戦し続け、実現させていった向井さん。「あきらめずに一步一步努力すれば、夢は必ずかなえられる」。そんな向井さんのメッセージが伝わってくるようです。(戸)

PEAK between your eye and the object

観察する目は科学の目
顕微鏡は机の上でしか使わないものと思っ
ているキミ
ピークスタンドマイク
ロシリーズは、すぐ
でも野外へもってい
けます!!

2034-20	20×	¥25,000
2034-40	40×	¥25,000
2034-60	60×	¥27,000
2034-100	100×	¥27,000
2034-150	150×	¥31,000
2034-200	200×	¥39,000

WIDE STAND
MICROSCOPE



2008-25	25×	¥15,000
2008-50	50×	¥16,000
2008-75	75×	¥17,000
2008-100	100×	¥20,000

STAND
MICROSCOPE



東海産業株式会社 〒113 東京都文京区湯島3-24-2
電話 (3834)5711~5